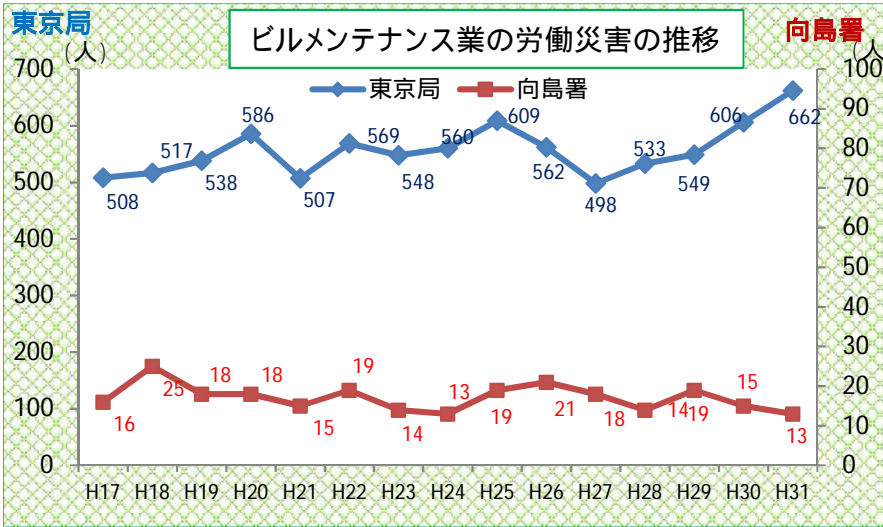


# ビルメンテナンス業

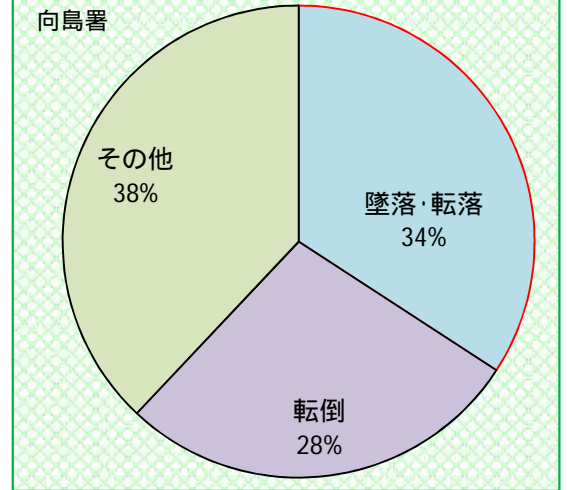
## 清掃作業等での**転倒・墜落**災害を防ぐために **Safe work TOKYO** ~安全・安心な職場づくりの推進~

第13次労働災害防止計画(3年度) 実施中

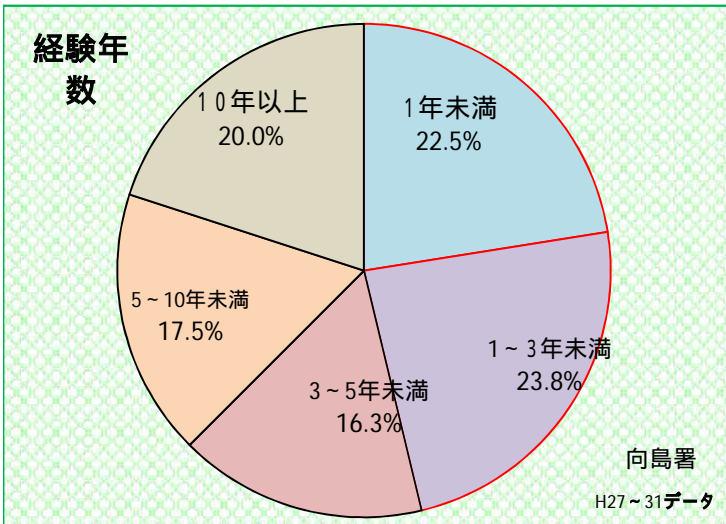
長期的に増減を繰り返している



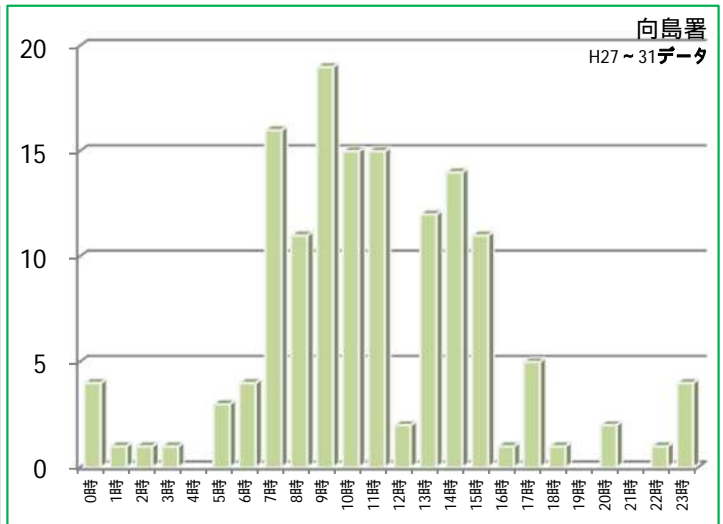
### 過去5年間における事故の型の割合



### 46.3%が経験3年未満



### 転倒災害における発生時刻別



## 転倒災害防止

### チェック項目

- 1 通路、階段、出口に物を放置していませんか
- 2 床の水たまりや氷、油、粉類などは放置せず、その都度取り除いていますか
- 3 安全に移動できるように十分な明るさ(照度)が確保されていますか
- 4 転倒を予防するための教育を行っていますか
- 5 作業靴は、作業現場に合った耐滑性があり、かつちょうど良いサイズのものを選んでいませんか
- 6 ヒヤリハット情報を活用して、転倒しやすい場所の危険マップを作成し、周知していますか
- 7 段差のある箇所や滑りやすい場所などに注意を促す標識をつけていますか
- 8 ポケットに手を入れたまま歩くことを禁止していますか



転倒しにくい職場を作るには？  
 詳しくはこちら →

STOP 転倒

検索

## 墜落災害防止の強化



【脚立の使い方のポイント】 脚立の種類などで異なる場合があります  
作業前に、設置場所、開き止めのロック、脚部などを点検します  
脚立は平坦で安定した、滑りにくい、沈まない場所に水平に設置します  
脚立は天板から2段目以下の踏みさんを使用します  
身を乗り出したり、頭の真上で作業などはしないように  
両手で作業する場合は作業床のある可搬式作業台が有効です  
墜落した時などに頭部を保護するためのヘルメットの着用が有効です  
足元が高さ2メートル以上となる脚立の単独使用は禁止です  
荷物を持つての昇降は避けます

脚立等の安全対策を進めるには？

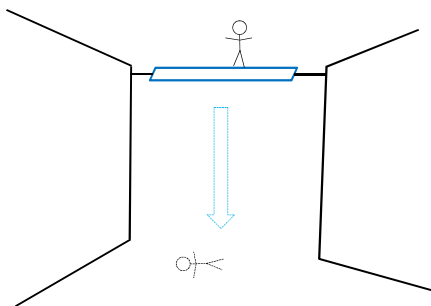
詳しくはこちら

脚立 ポイント

検索

## 災害事例

ガラス窓と正面玄関のガラス製屋根の清掃中、ガラス製屋根の一部が割れて墜落した



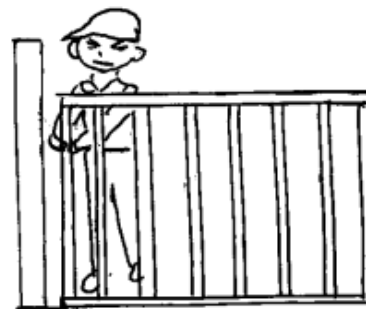
樹木の剪定作業中脚立を支えていた作業員が手を放してしまい墜落した



ゴミ収集場所のゴミネットを収納庫にしまう際足元が凍結しており転倒した



事業場の入り口を閉める際指をはさんだ



「トップが打ち出す方針 みんなで共有 生み出す安全・安心」